

# 外来魚駆除 マニュアル

## 外来魚 とは？

もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた魚を指し、特に生態系を脅かすものを**侵略的外来種**と言い、特定外来生物「**特定外来生物による生態系等にかかる被害の防止に関する法律**」に指定されています。

**特定外来生物**で、石川県の内水面において問題となっている「**オオクチバス**」「**コクチバス**」「**ブルーギル**」の3種について駆除方法等を紹介します。

外来魚を駆除して、私たちのふるさとの豊かな湖沼・河川の生き物を守りましょう。



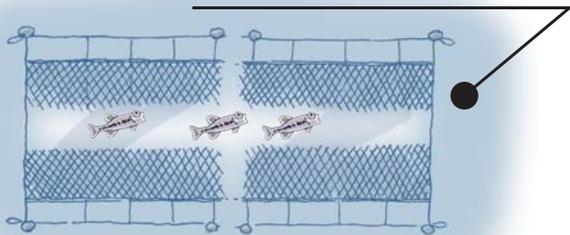
ウグイ稚魚を飲み込むコクチバス

石川県水産総合センター

## 【漁具仕様の例】

### ① 刺し網

網目5~6節(6~7.5cm)  
網丈120cm、網長15m



### ② 投網

網目9節(3.6cm)、網丈250~280cm

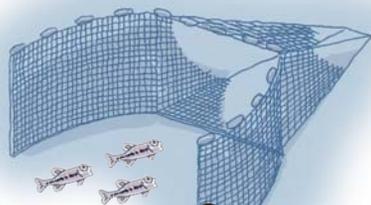
### ③ 釣り

ルアー釣りや餌釣り  
釣りの餌は、オオクチバスではエビや小魚、  
コクチバス・ブルーギルではミミズ

### ④ タモ網

網目25メッシュ

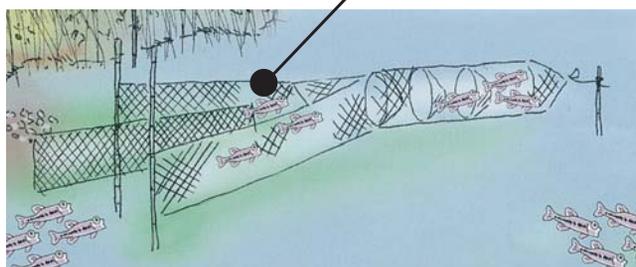
### ⑤ 地曳網



網目1cm  
網丈1m、網長12m

### ⑥ ふくろ網

網目1cm  
網丈2m、網長11m



## 【駆除した魚の食べ方例】

- ・ブラックバスやブルーギルは白身で美味しい魚です。
- ・駆除した魚は捨てないで食べましょう。

写真1



ウロコを取る

写真2

頭と内臓を取る



写真3

三枚におろす



写真4



唐揚げ

チリハソース、天ぷらなどにしても美味しくいただけます。

**注) 寄生虫がいる場合もありますので生食はさけて下さい。**

# 1 外来魚の生態を知ろう

## オオクチバス



## コクチバス



## ブルーギル



### ①種類

### ②特徴

### ③生息場所

### ④産卵

### ⑤成長

### ⑥食性

### 駆除適期

北米原産で、名前のとおり大きな口で、自分の体の半分くらいの魚をのみこむことができる。  
オスが卵、仔魚を守る。

湖沼や小規模なため池、河川下流域（温水性）

水温 16~20℃(5~6月)

産卵場 水深1m前後の砂礫底

卵 卵径 1.5mm  
卵数 約3万粒

ふ化 3~5日でふ化

尾叉長	約15cm
//	約25cm
//	約35cm

魚類や甲殻類を主食とし、落下昆虫や水生昆虫・オタマジャクシなども食べる。

時期 5~10月  
水温 18~22℃

北米原産で、オオクチバスと比較すると、やや口が小さいが、冷水域の河川・湖沼での適応能力が高い。  
オスが卵、仔魚を守る。

中・上流域の湖沼や河川（オオクチバスより冷水性）

水温 15℃~(5~6月)

産卵場 湖岸近くで水深1m前後の砂礫底

卵 卵径 1.8~2.1mm  
卵数 1.5~2.5万粒

ふ化 3~6日でふ化

尾叉長	約15cm
//	約25cm
//	約30cm

オオクチバスとほぼ同様ですが、より魚食性が強い。

時期 6~7月  
水温 18~24℃

北米原産で、名前の通りエラぶたの後ろ端に青黒い斑紋がある。  
オスが卵、仔魚を守る。

湖沼や河川の倒木や灌木などの障害物の周りで群れを作る(温水性)

水温 20~26℃(6~7月)

産卵場 水深1mより浅い砂地や小砂利底

卵 卵径 0.9~1.3mm  
卵数 2~3.5万粒

ふ化 2~4日でふ化

尾叉長	約5cm
//	約10cm
//	約15cm

昆虫類や魚類・甲殻類の他、他の魚類の卵や稚魚を食べる。

時期 6~10月  
水温 16~26℃

# 2 効果的に駆除するには、季節や駆除方法を選ぶ。

## (1) 効果的な駆除の季節

### ・産卵期から仔魚期の5~7月

繁殖期(産卵期)には浅瀬に集まります。  
メスは産卵に関与するだけですが、オスは卵や仔魚を守る習性をもっています。

ふ化~2週間ほどの仔魚は遊泳力が弱く、産卵場付近に群泳します。成長した稚魚は群れを作って遊泳します。

### ・活動の活発な5~7月、9~10月

水温の高い時期は活動が活発で、広範囲に移動しますが、水温が上がりすぎると深場や物陰に隠れてしまいます。

### ・活動が停滞する11~4月

水温が下がると動きが鈍くなります。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
活動		産卵・仔魚期						
活動	停滞期	主たる活動期						停滞期

## (2) 効果的な駆除方法

- ・オスは、産卵場周辺で卵や仔魚を守っているため、投網や釣りで捕獲しましょう。
- ・遊泳力の弱い仔魚は、夕毛網ですくい、群れを作って遊泳している稚魚は、地曳網やふくろ網で捕獲しましょう。
- ・高水温期は、成魚の活動が活発なことから、刺し網や釣りで捕獲しましょう。
- ・活動停滞期には、ため池や用水の水抜きが効果的です。
- ・なお、オオクチバス、コクチバス（以下、ブラックバスという）やブルーギルは、昼間に活発に活動することから、日中の捕獲が効果的です。（夜間は、在来魚の混獲の割合が高くなります）

# 3 駆除(漁具漁法)は、下記事項に留意して行うことが大切です。

## (1) 刺し網・ふくろ網

平坦な場所よりは、入り江の奥や移動経路となる場所が良く、特に入り江の奥を遮断するように設置すると効果的です。

## (2) 釣り

産卵期を含む5~7月と9月中旬~10月中旬が良く、水温の高い8月や低くなる11月以降は釣りにくくなります。

## (3) 地曳網

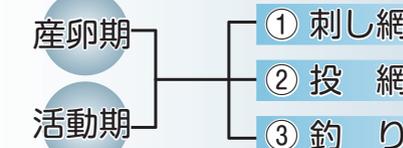
底質が砂泥や砂礫での使用が好ましく、急深な所や底質が転石や岩盤の所は適しません。

## (4) 水抜き(ため池や用水)

網目の小さい流出防止ネット等を使い、成魚だけではなく稚魚も下流に逃げ出さないように注意することや上流部からの流入を防ぐことも大切です。

# 4 まとめ(時期と方法)

## (1) 成魚の駆除



## (2) 稚魚の駆除



## (3) ため池等での駆除



# 5 外来魚を減らしていくには、正確な捕獲記録をとること、継続的な駆除活動を行うことが大切です。

- ・駆除のデータをまとめておくことで、産卵時期(捕獲適水温)や産卵場所を絞りこむことができ、今後の傾向と対策がはっきりしてきます。
- ・毎年定期的に行うなど、継続的な駆除活動を続けることが大切です。

# 【外来魚に関する法律や県の規則】

1. 特定外来生物に指定されている外来魚の飼育・運搬・販売などは、原則として「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(外来生物法)で禁止されています。

## ※違反すると

※ 個人の場合3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金が、法人の場合1億円以下の罰金が科せられます。

2. ブラックバス・ブルーギルを移植(密放流)することは、「石川県内水面漁業調整規則」で禁止されています。

※ 違反すると6ヶ月以下の懲役もしくは10万円以下の罰金が科せられます。

3. 駆除に用いる漁具や漁法には、許可が必要な場合があります。駆除を計画する場合には、必ず県庁水産課に確認してください。

## 【外来魚に関する問い合わせ先】

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
石川県農林水産部 水産課 漁業振興グループ  
電話 076-225-1653

石川県環境部 自然保護課 自然共生推進グループ  
電話 076-225-1477

〒922-0134 加賀市山中温泉荒谷町口-100  
石川県水産総合センター 内水面水産センター  
電話 0761-78-3312

## 監修：石川県外来魚駆除マニュアル作成検討会

### 参考文献

- 「害魚ブラックバス駆除実践ハンドブック」全国内水面漁連  
「外来種ハンドブック」日本生態学会編  
「ブルーギル駆除マニュアル」水産庁、全国内水面漁連  
「ブラックバス駆除マニュアル」福島県  
「ブラックバス駆除のてびき」山口県  
「琵琶湖のブルーギル・ブラックバスの実態と対策」滋賀県漁連